

バスシステムデザイン研究所

大阪市浪速区桜川3-2-14 BSDビル  
TEL:06-4392-8626 http://www.ecobath.com

浴室パネル巾木施工について

ユニットバスの壁面や天井でFRPと同様によく使われている素材が「塩ビ鋼板」です。

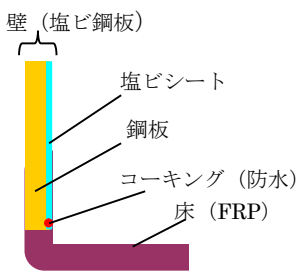
「塩ビ鋼板」は鋼板（鉄）に塩ビシートを貼った素材で、本来は耐水性の高い素材です。

しかし、床や水栓の接合部の防水（コーキング等）が切れると壁の裏側に水が浸透し、鋼板が壁の裏側から錆びてきます。また、表面（塩ビシート）が傷ついたりすると、その部分からサビが出てきます。

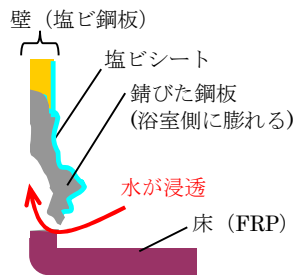
「FRPボード巾木施工」はこの錆びた部分を除去し、新たにFRP等のサビない素材で壁面を再生し、樹脂コーティングで防水する技術です。

【浴室パネル巾木施工】

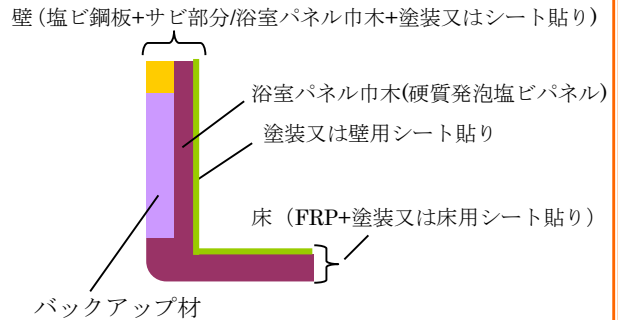
①正常な塩ビ鋼板製の壁



②サビが出た壁

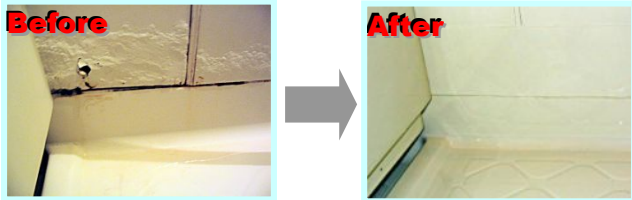


③浴室パネル巾木施工後



浴室パネル巾木施工事例

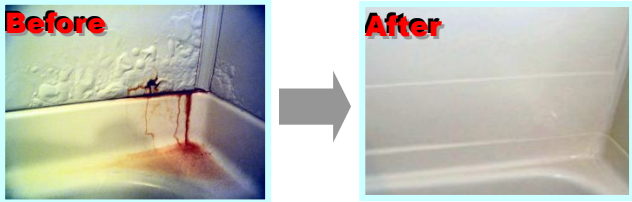
①鋼板のサビで膨らんだ壁（浴槽横）



②鋼板のサビで膨らんだ壁（洗い場床）



③鋼板のサビで膨らんだ壁（浴槽の上）



④鋼板のサビで膨らんだ壁（水栓接合部）



浴室パネル巾木  
施工手順

①鋼板のサビで膨らんだ壁



②サビ部分を除去



③サビの除去後、開いた大きな穴



④サビ処理後、バックアップ材で補強



⑤浴室パネル巾木を圧着



⑥表面を塗装又はシート貼り施工

